

最新ニュースをお届けします！



No.216



# 4月29日(祝) 10時 栗山公園オープン!!

毎年恒例のオープンイベントも開催♪キッチンカーも多数出店予定。みのり太鼓のステージもお楽しみに…。

キャンプ・バーベキューの予約受付もはじまります!!

4月20日(月) 10:00~キャンプ・バーベキューの受付がはじまります。

オープン前の4月28日(火)までは、

【栗山公園案内所への電話予約 (☎ 72-0706、平日10:00~15:00)】

または【WEB予約 (24時間)】のどちらかとなります。



受付はこちら

## 【栗山公園オープンイベントタイムスケジュール】

### ■10:00~ 栗山公園オープン

- お子様にお菓子のプレゼント!! (先着200名様)
- お子様に「パクパクタイム1回無料券」1枚プレゼント!! (先着50名様)



### ■11:00~14:00 大人気「パクパクタイム」オープン!!

うさぎ・ヤギ・モルモット・ひつじににんじんを食べさせてあげる体験ができます。

※動物の体調や満腹具合をみて、早めに終了する場合があります。ご了承ください。

※ポニーは高齢により、にんじんはあげれません。優しく見守ってあげてください。



### ■12:00~ 「花の苗」プレゼント!! (先着50名様)

大人のお客様へさしあげます。ぜひ、ご家庭で育ててみてください。



### ■12:30~ 「みのり太鼓」のステージショー

力強く、迫力のある太鼓の音色をお楽しみください。

※天候不良により、中止することがあります。ご了承ください。

【問い合わせ】栗山公園案内所 ☎ 72-0706

指定管理者 株式会社たかはしダリア

【最新情報を簡単アクセス】

★栗山公園公式ホームページ  
<https://t-daria.com/parktop>



その他栗山公園の情報は  
こちらから

Instagram ▶



facebook ▶



公式LINE ▶

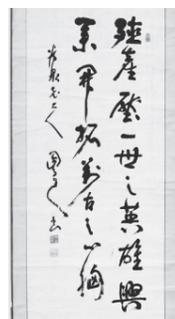


## No.45 「ばけばけ」余談—井上円了と栗山

朝のNHK連続ドラマ「ばけばけ」は、「怪談」の作者の小泉八雲(ラフカデオ・ハーイン)と、妻セツの家族がモデルの物語でした。

同じ明治の時代、国内にも妖怪や怪談に注目した日本人研究者がいました。今の東洋大学の創立者で、『妖怪学講義』『おぼけの正体』など数多くの研究書を著わした哲学・教育学者の井上円了がその人です。当時は「妖怪博士」とも称され、ハーインとの間の交流もあったようでした。

井上と栗山との関係は、大正8年に井上が没するまで続けられた「全国巡回講演(巡講)」の旅の中に栗山が含まれています。この巡講は、「午前中に移動、午後には講演、そして夜は揮毫と過酷な毎日



井上円了の書「殖産墜一世之英雄」

で、講演会は仏教関係者や行政・教育関係者が主催し、寺院や小学校で行われた」とされ、栗山では明治40年11月12日に、当時の仏教同志会の招きで講演が行われました。

この時の記録は『南船北馬集』に記録され、『北海タイムス』記事や『泉麟太郎日誌』の中にも載せられています。栗山での巡講の際に揮毫し泉麟太郎に贈られた書は、今も泉家文書資料として開拓記念館の中で見る事ができます。



町史資料調査室 ☎ 76-7820

## 移住Cコシモトの 栗山移住 こしょこしょ話



たまーにFMくりやまで移住イベントの告知などを行っています。

栗山町移住コーディネーター  
文：腰本 江里沙  
(通称：移住Cコシモト)

移住CコシモトのInstagramはこちら



## 第12話「令和7年度の移住を総括する！」

相も変わらず怒涛のように過ぎ去った令和7年度。どんな一年だったかな?と振り返ってみました。東京や大阪での移住相談会が4回、移住イベントへの参加が4回、オンライン移住セミナーが5回…。過去最高の稼働数でした。2月末時点での移住相談件数は133件で、例年と比べてそこまで大差はありませんでしたが、今までと少し違うなと感じたのは「移住相談会やイベントでお会いしてから次のステップへとつながる人が増えた」ということです。ここでいう「次のステップ」とは、栗山を訪れたり、移住体験をしに来たりすることを指しますが、

相談会などでお話しし、後日「栗山のことを知って興味が湧いたので行ってみたい」と連絡をいただいたときは、まさに天にも昇るような気持ちになります。179もの市町村がある北海道の中で、栗山を記憶にとどめ、なおかつ「いつか行ってみよう」と思ってくれるのは、本当にありがたいことだとつくづく感じます。

ひとりでも多くの北海道移住に興味がある方に栗山に来てもらえるように、そして、さらにたくさんの良い出会いが訪れるように、今年度も邁進していきたいと思えます!